

鳴立庵だより

鳴立庵とは、江戸時代から続く俳諧道場である。

初代庵主大淀三千風が開き、現在では京都の落柿舎、滋賀の無名庵と並び日本三大俳諧道場と呼ばれているといわれるよ。



鳴立庵大使「えんいくん」

今月の俳句

ゆきむしがゆきのはじめを

しらせるよ

大磯町立大磯小学校 宇野 美味

季節は「ゆきむし」。ちょうど雪の降り始める頃、風に押されながら、ふらふらと漂っている小虫で、白っぽい「雪」のようにも見え、よく見ると青っぽい部分もある。地方によっては「綿虫」とも、「おわた」とも「ゆきばんば」とも呼んでいる。「ゆきのはじめ」という表現が、やや曖昧で、季節的に「雪の降り始めるころ」とも、雪雲が空に現れて、実際に「雪が降り始める時間」ともとれるが、筆者は後者にとりたい。夕闇も迫るような、淋しい気分が伝わってくる

(鳴立庵主 本井 英)

今月の短歌

空の色が青い青いというけれど

私は少し色盲がある

宮城県岩沼市立岩沼中学校 渡邊 翔

人の目は、赤、青、緑の三つ色を識別することができます。その三つの色を様々に組み合わせ、人はいろいろな色を認識します。作者は、他の人に比べて、青の色を識別する力が少し弱いようです。みんなは「きれいな青だなあ」と感嘆していますが、私にはそう見えないう、と率直に歌っています。率直というのは、ひがんでもいないし、すねてもいない、ただありのままの自分を認め、受け容れているという事です。その心の広さと自分自身への信頼が、この歌の素直な調べにはつきりと出ています。立派な歌です。

(西行祭選者 柳 宣宏)

講座の申込み・問合せ 鳴立庵 ☎(61)6926

費用 持ち物 定員 対象 講師

講座名	日程	時間	備考
座禅	3月16日(土)	13:30~14:30	姿勢・呼吸・心を整えます 講 豊田 素道氏(慶林寺住職) 定 10人 費 500円(入庵料込)
伝筆	3月24日(日)	10:30~正午	温かみのある文字が書けるようになる筆文字教室 講 認定わでん伝筆マスター 宮前 礼子氏 対 中学生以上 定 10人 費 3,850円(材料費込)
花の会	3月27日(水)	14:00~16:00	可愛いぬいぐるみを使った生花アレンジ 講 府川 葉月氏 定 15人 費 2,500円(入庵料込) 持 はさみ、タオル、持ち帰り袋
茶と遊ぶ	4月6日(土)	10:00~正午	紅茶の世界へようこそ！初心者のための紅茶入門講座 講 高野 幸代氏 定 10人 費 2,000円(お茶菓子付き、入庵料込)

第67回大磯西行祭

日時：3月31日(日)11時~式典 内容：献香、献茶、献詠、尺八・一絃琴献奏、献花、献詠俳句・短歌披講、入選者表彰
※午後には、当日参加可能な俳句大会、短歌大会の開催を予定。詳細は鳴立庵ホームページでご確認ください。



「めいどいんおおいそ」
登録産品紹介コーナー

(株)園プラザ川場(大磯)
オオイソオレンジビール



●登録産品等を
募集しています

☆大磯の地域資源を活用し、「食べたい」「買いたい」「見たい」「触りたい」「行きたい」となるような大磯の魅力「ゆかりある産品」を「ご当地太鼓判」として発信することで、消費者や来訪者に満足と感動を提供し、地域経済の活性化に寄与することを目的としています。

☆特典

- ・「ご当地登録産品ロゴマーク」シール・ステッカー等の活用
- ・大磯らしい潤いづくり協議会、大磯町商工会、大磯町観光協会ホームページ、冊子等での周知・販促
- ・イベントへの優待出店

☆登録料：初年度1万円
☆潤いづくり協議会(大磯町商工会)

☎(61)0871

